

議論の整理（中間とりまとめ）関係の概算要求について

議論の整理（中間とりまとめ）の5つの柱

平成25年度概算要求の内容（主なもの）

括弧内は前年度予算額（単位：百万円）

1. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成に向けた学習活動や体制づくりの推進

- (1) 社会全体で子どもたちの活動を支援する取組の推進
- (2) 学びの場を核にした地域コミュニティの形成の推進
- (3) 地域社会と共生する大学等の高等教育機関づくりの推進
- (4) 豊かなつながりの中での家庭教育支援の充実

- 学校・家庭・地域の連携協力推進事業
4,470(4,692)
- 公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム
400(新規)
- 学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業〔復興特別会計〕
1,487(1,082)
- 生涯学習ネットワークフォーラム事業
36(39)
- 全国家庭教育支援研究協議会の開催
18(21)
- 子どもの生活習慣づくり支援事業
27(30)

2. 現代的・社会的課題に対応した学習機会及びライフステージに応じた学習機会の充実

- (1) 現代的・社会的課題に対応した学習の推進
- (2) ライフステージに応じた学習機会の充実
- (3) 学習機会の確保のための環境整備

- 連携・協働による消費者教育推進事業
20(新規)
- 男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業
17(19)
- 日本/ユネスコパートナーシップ事業
83(83)
- ユネスコ事業への協力（うち、持続可能な開発のための教育交流・協力信託基金拠出金）
202(212)
- 青少年の体験活動の推進
116(116)
- 青少年の国際交流の推進
151(139)
- 公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム（再掲）
400(新規)
- 成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進
1,799(479)
- 生涯学習を通じた高齢者の地域づくり参画促進事業
4(4)
- 放送大学学園補助金
7,452(8,098)

3. 社会生活を円滑に営む上で困難を有する者への学習機会の充実

- (1) 子ども・若者への学習支援
- (2) 成人への学習支援

○高等学校卒業程度認定試験等	247(247)
○公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム(再掲)	400(新規)
○学校・家庭・地域の連携協力推進事業(再掲)	4,470(4,692)
○独立行政法人国立青少年教育振興機構 運営費交付金	8,967(9,323)
○東日本大震災からの復興を担う専門人材育成支援事業	450(450)

4. 学習の質保証・向上と学習成果の評価・活用の推進

- (1) 多様な主体が提供する学習機会の質の保証・向上の推進
- (2) 学習活動の成果の評価・活用の推進
- (3) キャリア形成のための新たな学習・評価システムの構築に向けた基盤の整備
- (4) ICTを活用した学習の質の保証・向上、学習成果の評価・活用の推進

○生涯学習施策に関する調査研究	77(86)
○専修学校の質保証・向上に関する調査研究	25(新規)
○青年期の体験活動の推進に関する調査研究	25(新規)

5. 生涯学習・社会教育の推進を支える基盤の整備

- (1) 様々な主体との連携・協働を進めるための社会教育行政の体制の確立
- (2) 地域の学びを支える人材の育成・活用の推進
- (3) 社会教育施設の運営の質の向上
- (4) 生涯学習・社会教育分野における調査・研究の推進
- (5) 生涯学習・社会教育の活動を支えるための民間資金の有効活用

○公民館を中心とした社会教育活性化支援プログラム(再掲)	400(新規)
○社会教育を推進するための指導者の資質向上等	73(73)
○生涯学習施策に関する調査研究(再掲)	77(86)
○国際成人力調査	61(58)